

研究課題名	ファビピラビル等の抗ウイルス薬が投与されたCOVID-19患者の背景因子と治療効果の検討
研究機関名	藤田医科大学を中央施設として、武蔵野赤十字病院含めた多施設
研究責任者	所属 救命救急科 氏名 鈴木 秀鷹
研究期間	(西暦) 2020年3月 ~ 2020年12月
研究の意義・目的	COVID-19(CORonaVIRus Disease-2019)に対して、ファビピラビルなどの抗ウイルス薬治療がなされた患者の背景因子と治療効果を多施設で迅速に収集することにより、それらの薬剤の効果を推定し、今後の臨床研究に役立てる。 本研究は日本感染症学会からの呼びかけで行われており、感染症指定病院としての当院として参加意義は高いものとする。
研究の方法 (対象期間含む)	方法：多施設後ろ向き観察研究 対象期間・対象：2020年3月から2020年12月で当院にCOVID-19患者で抗ウイルス薬などが投与された症例 調査項目： 主要評価項目 薬剤投与後の患者の状態の改善 副次評価項目 患者の背景因子や重症度と薬剤投与後の患者の状態との相関 ウイルス陰性化の有無、生存、退院などの予後情報
①試料・情報の利用 目的及び利用方法 (匿名加工する場合や 他機関へ提供される場 合はその方法含む)  ②利用し、又は提供す る試料・情報の項目  ③利用する者の範囲  ④試料・情報の管理 について責任を有す る者の氏名又は名称	①後ろ向き観察研究であり、診療録より情報を収集し統計学的解析を行う ②調査項目：施設名、性別、生年月、入院日、退院日など、ウイルス検査結果、既存疾患、入院時の状態、投与時の患者の状態・治療内容・検査値・薬剤の名称・投与量および期間など ③救命救急科④救命救急科 鈴木 秀鷹
問合せ先	当研究に自分の試料・情報利用を停止する場合等のお問い合わせ  〒180-8610 東京都武蔵野市境南町1-26-1 武蔵野赤十字病院 所属 救命救急科 氏名 鈴木 秀鷹  TEL：0422-32-3111 (代表) 6812 (事務局内線) FAX：0422-32-3525